

みどりの風

令和2年7月1日(水) 発行人: 校長 角田 亮明

緑の誓い

- さわやかにあいさつをします
- 進んで勉強します
- きまりを守ります
- 心をこめて掃除をします
- みんなと仲良くします

本年度最初の「学校支援会議」を開催しました。

6月25日(木)の夜、本年度最初の「学校支援会議」を開催しました。学校支援会議とは、ひと言で言えば、学校経営が校長の方針に沿って円滑に行われるよう支援する集団あるいはチームのことです。本来なら年度当初に開催すべき会議なのですが、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて2ヶ月遅れの開催となりました。

まずは、校長の学校経営方針及び経営構想の説明からスタートです。校長の想いとして

- ①建学の精神「進取の気象」を受け継ぐ。
- ②目指す教師像を共有し「みどりの風」を吹かせる。
- ③将来を見据え、子ども達を「世界基準」に育てる。
- ④学力向上のため「学びに向かう力」を育てる。

の4つの重点について説明し、その実現のために徹底して『**緑の誓い**』の習得に取り組む覚悟をお伝えしました。一点突破・全面展開の精神です。

委員の皆様からは、新型コロナウイルスの影響をプラスに捉えて新しい教育活動を創造してほしい、子ども達の抱えるストレス緩和に丁寧に取り組んでほしい、緑の誓いは大人にとっても大事であり、周りの大人が

やってみせることが重要だ、などの貴重なご意見をいただきました。会の最後には、一斉メール送信システムにも登録いただき、積極的に情報を発信することをお約束しました。

学校職員以外のメンバー

緑丘公民館長	才津 成一 様
公民館主事	大久保真理 様
主任児童委員	田口 恵子 様
新馬場町内会長	坪内 信道 様
育英会会長	野崎 紋加 様
育英会副会長	山本 正博 様
育英会副会長	筑田登美子 様

「あゆみ」について

8月4日(火)の終業式の日にお渡しする「あゆみ」。学習指導要領が改訂になったことから、各教科の評価観点が変わります。昨年度までは、①関心・意欲・態度 ②技能・表現 ③思考・判断 ④知識・理解 の4観点評価でしたが、本年度からは**①知識・技能** **②思考・判断・表現** **③主体的に学習に取り組む態度**の3観点で評価することになります。この3つの観点に沿って、十分満足できると判断されるもの=大変良い、概ね満足できると判断されるもの=良い、努力を要すると判断されるもの=もう少しの3段階評価を行います。(1年生1学期のみ**良い・もう少し**の2段階)本年度から教科となった5、6年生英語科も同様に評価します。

この他、3年生以上の総合的な学習の時間、3、4年生の外国語活動の評価は所見欄に文章で評価し、道徳科については3学期のみ欄を設けて文章による評価を行います。また、生活についての評価は、十分達成されたもの=◎、概ね達成されたもの=○、努力してほしいもの=空欄で示します。詳しくは、明日から始まる懇談会にて説明いたしますが、あゆみを見て、子ども達の頑張りを褒めていただければと願っています。

